

アスマン式通風乾湿計

(一般財団法人 気象業務支援センター検定付)

SK-RHG-S

【付属品収納場所】

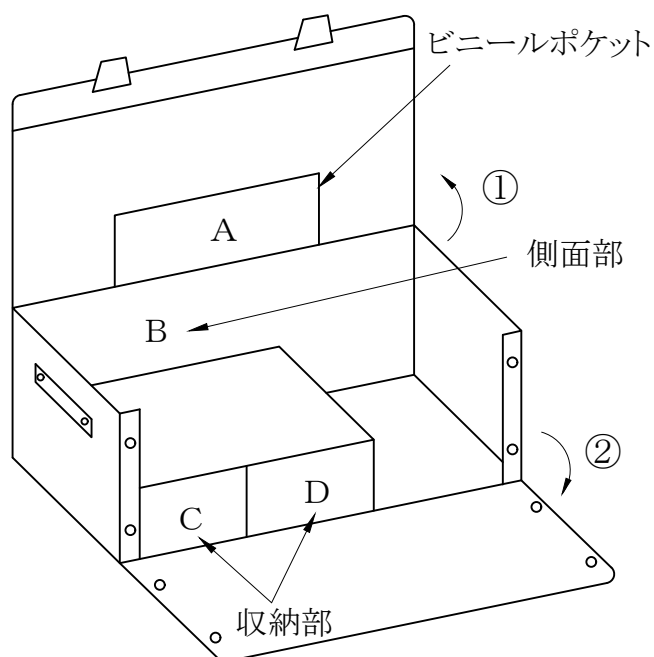
下図キャリングケースの①と②をオープン
しますとA～Dの4ヶ所にそれぞれ付属品
が収納してありますのでご確認ください。

A ---- 湿度計算尺、湿球布

B ---- 取説、ダストカバー

C ---- ACアダプター、単1乾電池

D ---- 湿球用通風管1set、スポイト、
ポットホルダー、ポット
給水ボトル



(キャリングケース正面開き図)

SK 佐藤計量器製作所

〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3丁目4番地
TEL 03-3254-8111 (代) FAX 03-3254-8119

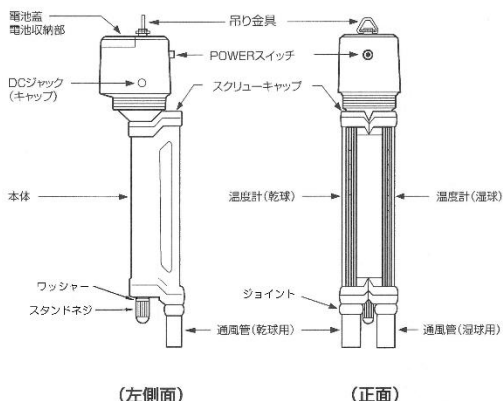
〔アスマン式通風乾湿計 取扱説明書〕

MODEL SK-RHG-S
(一般財団法人 気象業務支援センター検定付)

No.7450-10
No.7450-15

この度は当商品をお買い求めいただきありがとうございます。正しくご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。
なお、従来タイプの取扱説明書の内容とも重複しており、そのページ数をP①で表示してありますのでご参照ください。

■ 各部の名称



① 給水の方法 (図 1)

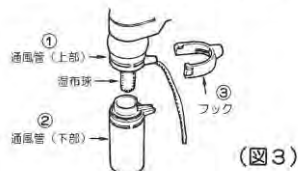
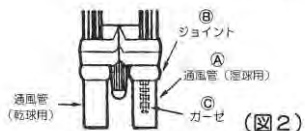
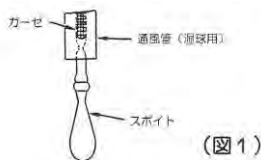
付属品のスポイトを、通風管 (湿球用) の下から差し込み、ガーゼ部分にスポイトの口を入れ給水する。

② ガーゼ、温度計の交換 (P⑥～⑦をご参照下さい)

③ 給水タイプへの交換 (図 2)

- (1) 本体正面右側の通風管 (湿球用) ④を左回してジョイント⑤よりはずす。
- (2) その温度計に装着されているガーゼ⑥を取り除き、きれいに清掃する。
- (3) 給水タイプの部品、湿球用通風管 (上部) ①をジョイント⑤にねじ込む。
- (4) 湿球布を温度計感温部に取り付ける。更に湿球用通風管 (下部) ②を通風管 (上部) ①にはめ込み、更にフック③を取り付ける。(P⑤参照) (図 3)

※ 温度計の破損にはくれぐれもご注意ください。



- (5) ポットホルダーの取り付け
スタンドネジを取りはずし、ホルダーのガイド凸部を合わせ、スタンドネジを締め込む。この時、カラーは取り除き、スプリングワッシャーのみポットホルダーに取り付けてください。(図4)
- (6) 給水ポットをポットホルダーに差し込み、湿球布の導水ひもをポット内に入れ、給水ボトルで蒸留水を注いでください。この時、導水ひも部にも水を浸し、感温部まで水を含むようにして下さい。(P3参照)(図5)



(図4)



(図5)

- ※ その他の取扱い及び注意事項はSK-RHG用の取説を必ずお読み下さい。

■ 仕様

製品名	アスマン式通風乾湿計（一般財団法人 気象業務支援センター検定付）	
型 式	SK-RHG-S	
製品番号	No.7450-10	No.7450-15
測定範囲	-30～50℃	0～50℃
温度計	水銀二重管温度計 (一財)気象業務支援センター検定付	水銀二重管温度計（補助目盛付） (一財)気象業務支援センター検定付
1 目盛	0.2℃	
温度計精度	±0.2℃	
電 源	単 1 形マンガン乾電池（R20P）2 本 または ACアダプタ（AC100～240V／DC3.3V1000mA）	
寸 法	（W）80×（H）450×（D）110 mm	
質 量	約 740 g（乾電池除く）	
付属品	単 1 形マンガン乾電池（R20P）2 本、 湿球布 20 本、 給水ボトル 1 個 AC アダプタ 1 個、 ダストカバー 1 枚、 湿度計算尺 1 個 キャリングケース（スタンド収納可）1 個、 取扱説明書 1 冊 スポイト 1 個、 湿球用通風管 1Set、 フック 1 個、 ポットホルダー 1 個 給水ポット 1 個、（一財）気象業務支援センター検定証書 1 式	

- ・湿度表及び保証規定、品質保証書は従来タイプの取扱説明書に記載してある部分を使用させていただきます。

SK 株式会社佐藤計量器製作所

〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町 3 丁目 4 番地 TEL 03-3254-8111(代) FAX 03-254-8119

SK SATO アスマン式通風乾湿計

取扱説明書

MODEL SK-RHG



SK SATO KEIRYOKI MFG.CO.,LTD.

◎このたびは「アスマン式通風乾湿計」SK-RHG をお買いあげいただきありがとうございました。正しくご使用していただくために、ご使用前に必ず取扱説明書（本書）をお読みになり、大切に保存してください。

1：概要

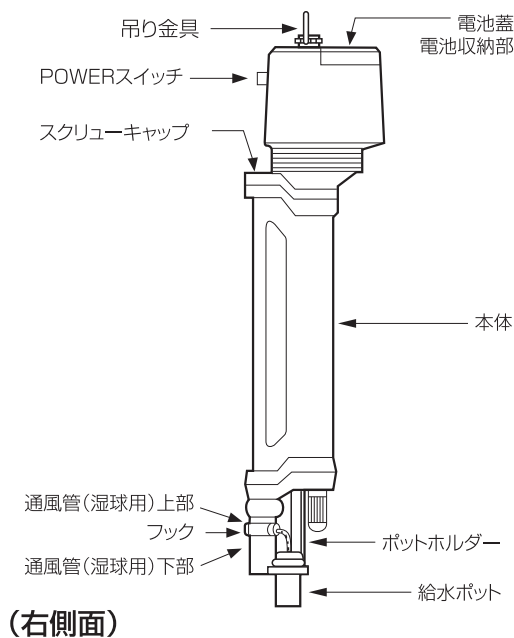
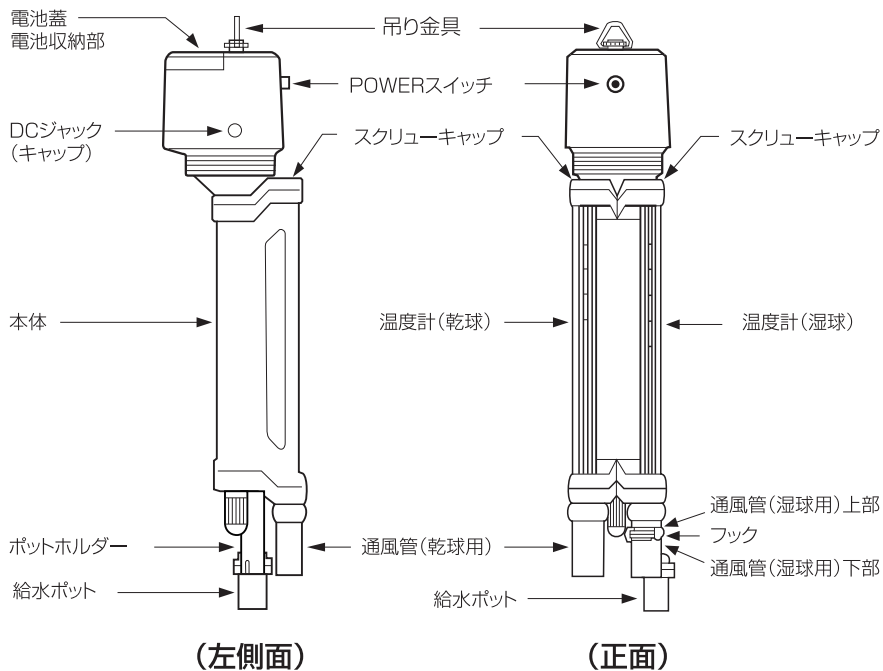
この「アスマン式通風乾湿計」SK-RHG は、最も安定した相対湿度の測定法と言われる乾湿球方式を採用しています。本器に装着してある2本の温度計のうち、水銀または液体球部に湿球布が付いてある方を湿球と呼び、測定時には水で湿して使用します。もう一方の何も付けない水銀または液体球部を乾球と呼びます。湿球の水分が蒸発する時に熱をうばい、湿球の温度が下がり乾球温度と差が出来ます。この温度差を基に湿度表（スプリングの公式に基づく）から湿度を知ることが出来ます。本体頭部に内蔵したモーターによる強制通風装置で下部の通風管（通風口）から水銀または液体球部を通り風を吸いあげます。球部が通風することによって指示を早く安定させ、より早く正確に測定できるため湿度標準器として長年使用されている方式です。

とくに本器は従来機に対して操作性、メンテナンス等を大幅に改良し、誰にでも手軽に正確な相対湿度測定が可能になりました。気象観測ばかりでなく、高精度の湿度管理を要求されるあらゆる場所での相対湿度の標準器としてご活用ください。

もくじ

	ページ		ページ
1：概要	①	5：本体セット	⑦
2：各部名称	②	（1）収納方法	⑦
3：使用方法	③	（2）ショルダーベルトの取付方法	⑦
（1）点検確認	③	6：注意事項	⑧
（2）本体の設置	③	7：仕様	⑧
（3）操作手順	③	8：電池の連続使用時	
測定上の注意事項	④	電圧・風速の変化	⑨
4：保守	⑤	9：消耗品及びオプション	⑨
（1）湿球布の交換	⑤	10：湿度の求め方	⑩
（2）湿球布の代用品として市販品の ガーゼを使用する場合	⑥	（1）計算尺での方法	⑩
（3）温度計の交換	⑦	（2）換算表での方法	⑩
		11：湿度表	⑩
		12：保証規定・品質保証書	⑪

2：各部の名称



3：使用方法

(1) 点検確認

〈ご使用になる前の確認〉

開梱時の手順

- ① キャリングケース（格納箱）のふたを開けてください。
- ② 本体などの外観上に損傷がないかをチェックしてください。
- ③ 取扱説明書を見て付属品を確認してください。

取扱説明書を見て操作手順を理解してから行ってください

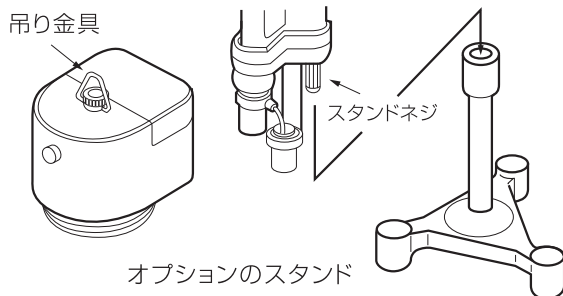
※ 損傷、不足などがありましたら、販売店または弊社サービスネットワークへご連絡ください。

(2) 本体の設置

本体の設置

オプションのスタンドを使用して測定場所に設置します。又は、本体頭部の吊り金具を利用して、吊り下げることができます。

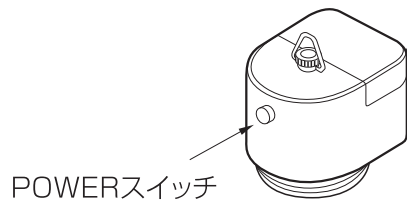
注意：手で持って測定することは避けてください。正しい測定値を得ることができません。吊り下げ用にアスマン用三脚(オプション)もあります。



(3) 操作手順

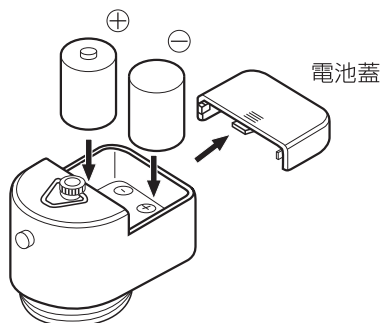
① 操作開始

本体頭部の POWER スイッチを黒色（OFF）にしてください。（黒色は OFF、オレンジ色は ON です。）

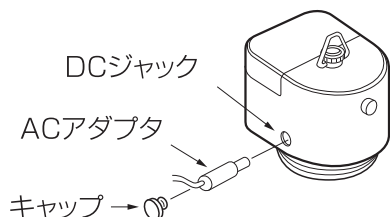


② 電池の入れ方

本体頭部の電池蓋を外し、電池収納部に単1乾電池(R20P)2本を⊕ ⊖表示にしたがって装着します。



なお本器は外部電源でもご利用になれます。付属の AC アダプタを頭部左側面の DC ジャックに接続してお使いください。

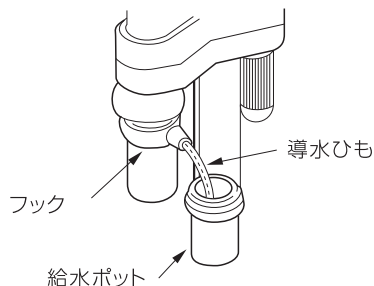


- 注意 1：長期間使用しない時は電池を取り出しておいてください。（液もれの原因になります）
- 2：新しい電池と古い電池は混ぜないでください。（古い電池が液もれを起こすこともあります）
- 3：電池は同じ種類を使用してください。種類の違う電池やサイズが違う電池を混ぜて使用すると液もれや破裂の原因につながります。

③ 導水ひものセット

フックから出ている導水ひもを給水ポットに入れてください。

注意：手の汚れや脂分、塩分、酸などが導水ひもに付着しないようピンセットを使用するか手を石鹸で洗ってから取り扱ってください。

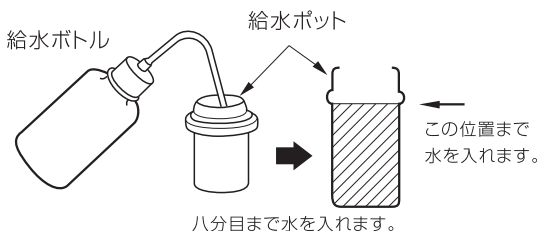


④ 水の入れ方

付属の給水ボトルで給水ポットに八分目まで水を入れます。(下図参照)

注意 1：湿球布や球部の汚れは正しい測定の妨げとなります。給水はなるべく蒸留水をご使用ください。

2：通風管の内側を濡らさないでください。水が管の内側に付着すると、湿球温度が不安定となり湿度誤差の原因となります。



⑤ 測定開始

本体頭部のPOWERスイッチを押してオレンジ色(ON)にしてください。通風ファンが回転を始めます。

※ 注意

温度計の指示を安定させるため、約5分以上経過してから測定を始めてください。



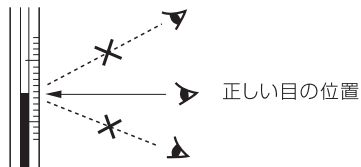
押してオレンジ色 [ON] にします

⑥ 測定終了

測定後はPOWERスイッチを黒色(OFF)にしてください。

〔測定上のご注意〕

- 温度計の水銀または液体糸頭と目の位置を水平(同じ高さ)にして温度を読取ります。
- 顔を温度計にあまり近づけると、呼吸や体温で温められた空気が吸い込まれ温度が狂う恐れがあります。近づきすぎないように注意し、速やかに両方の温度を読取ってください。
- 温度の読取りは、まず、温度計の10の位を読み、次に小さな位を読むと間違いが少なくなります。
- 高温低湿時には湿球が乾きやすくなります。水の補給に注意してください。



4：保守 (1) 湿球布の交換

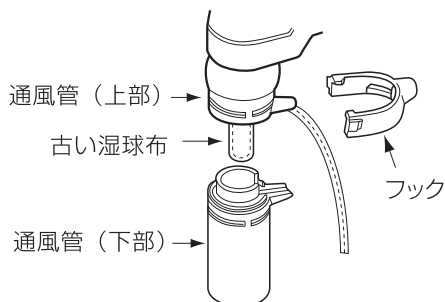
■ 湿球の保守

使用前に必ず球部湿球布にゴミ等付着していないか確認してください。異常があった場合は湿球布を交換してください。(7日に1回位は湿球布と水を交換し、給水ポットも清掃してください。)

注意：湿球布の交換は、手を石鹸で洗ってから行ってください。手の汚れや油分・塩分等の付着は誤差の原因になります

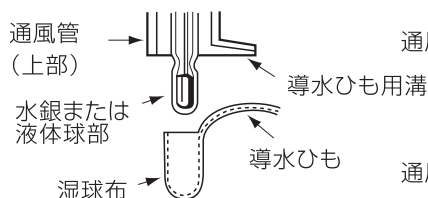
■ 湿球布の交換

① フックを外し通風管（下部）を取外します。

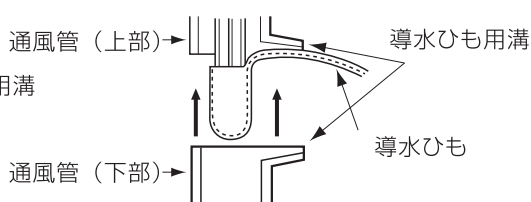


② 古い湿球布を取外し、水銀または液体球部の汚れをふき取ってください。

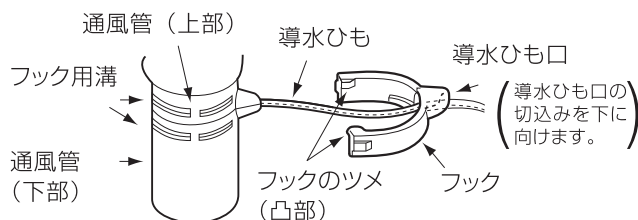
③ 付属の湿球布の口をピンセット等で少し広げて、水銀または液体球部に湿球布を取付けます。



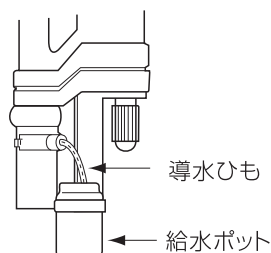
④ 導水ひもを導水ひも用溝に通し通風管（上部）、（下部）の導水ひも用溝を合わせます。その時導水ひもを、縁で挟まないように注意してください。



⑤ 通風管（上部）、（下部）を合わせた状態でフックを取付けます。導水ひもを導水ひも口に通します。フックのツメ（凸部）を通風管（上下部）のフック用溝にあわせて取付けてください。この時導水ひもを挟まないように注意してください。



⑥ 導水ひもを給水ポットに入れます。(ピンセット等で挟んで入れてください。)



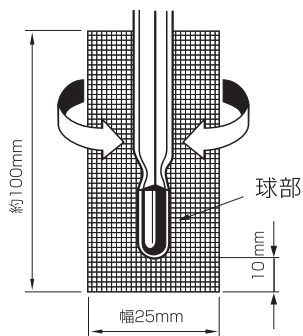
(2) 湿球布の代用品として市販品のガーゼを使用する場合

■ 湿球布の代用品として市販品のガーゼを使用する場合

① 前記⑤ページの「■湿球布の交換」の①②の要領で古い湿球布を取外してください。

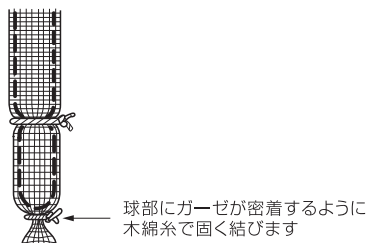
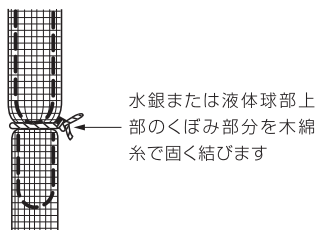
② 市販品のガーゼと木綿糸を用意します。
(化繊糸は避けてください)
ガーゼと木綿糸を石鹼水で煮沸した後、きれいな水で良く洗い、のりや脂分を除きます。

③ ガーゼを長さ約100mm、幅25mm（球部を一回りする長さ）に切って、球部の下に10mm程度ガーゼをはみ出させて巻き付けます。この時球部に当たる部分のガーゼを水で濡らし、しわがよらないように巻き付けます。



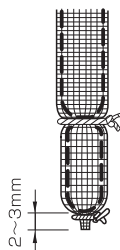
④ 水銀または液体球部の上部にあるくぼみ部分を木綿糸で固く結びます。

⑤ 球部にガーゼが密着するように球部の下部を木綿糸で固く結びます。

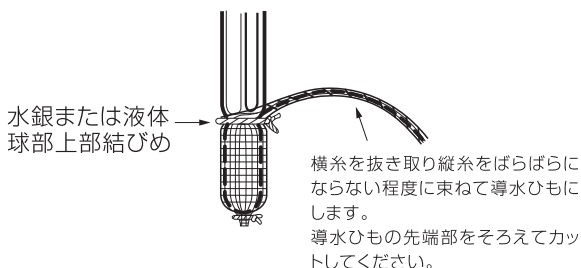


⑥ 球部の下2～3 mm 程度の所でガーゼを切り落とします。

⑦ 水銀または液体球部の上部にあるくぼみ部分の結びめから上のガーゼの横糸を抜き縦糸だけを、ばらばらにならない程度に束ねて導水ひもにします。導水ひもの先端部を揃えてカットしてください。



ガーゼを切り落とします。



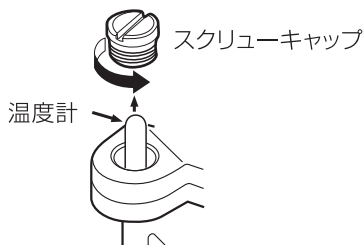
⑧ 前記⑤ページの「■湿球布の交換」の④⑤の要領で通風管（下部）、フック、を元に戻し、導水ひもを給水ポットに入れます。

(3) 温度計の交換

注意：金属キャップ付きの従来型温度計は使用できません。SK-RHG 専用オプション温度計をご使用ください

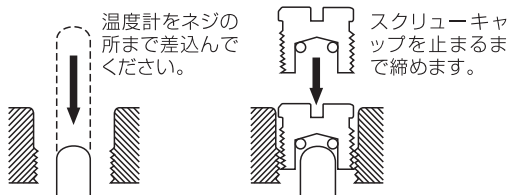
① 取外し方

硬貨などでスクリーキャップを時計回りの逆方向に回して外し、温度計を上押し上げ、抜き取ってください。



② 取付け方

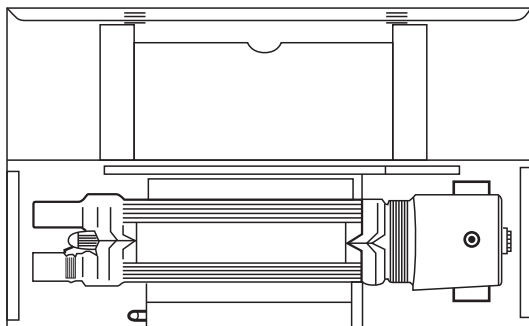
温度計をネジの所まで差し込み、スクリーキャップを止まるまで締めてください。



5：本体セット

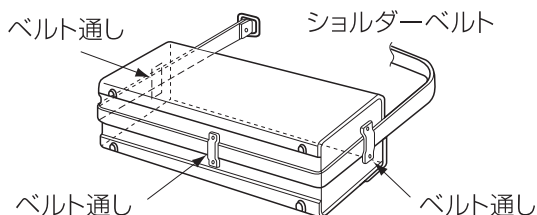
(1) 収納方法

・長時間で使用にならない場合、本体を右図の様に格納箱にしまって保管してください。この時、電池、湿球布、(ガーゼ) 給水ボトルは取りはずしておいてください。

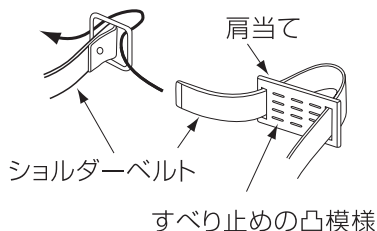


(2) ショルダーベルトの取付方法

① キャリングケースのベルト通しにショルダーベルトを通します。ケース底のベルト通しも必ず通してください。



② 肩当てはすべり止めの凸模様のある方が肩に当たるよう取付けてください。



6：注意事項

- 主要部がガラス製温度計のため、移動中に投げたり落とさない様にご注意ください。
- 通風乾湿計用湿度表はスプリングの公式によって計算されたものです。通風乾湿計用以外の表を使うことはできません。
- 湿球布は汚れてきたら早めに取り替えてください。（正確に湿度を計るためには特に重要なことです。）
- 温度計の最高目盛り以上の温度下での保管や使用は避けてください。温度が上昇しすぎると温度計が破損する恐れがあります。
- 温度計の水銀または液体球部を水平面より上にしないでください。液切れが起る場合があります。



●モーターの寿命

小型のブラシ式を採用していますので、測定時間外は必ずパワースイッチを OFF の状態にしてご使用ください。不必要な連続使用はブラシの磨耗が早くなり、寿命が短くなります。ブラシモーターは、使用寿命約200時間です。それ以上の時間を短期間でご使用される場合はブラシレスタイプをおすすめします。詳しくは、弊社サービスネットワークまで別途ご相談願います。

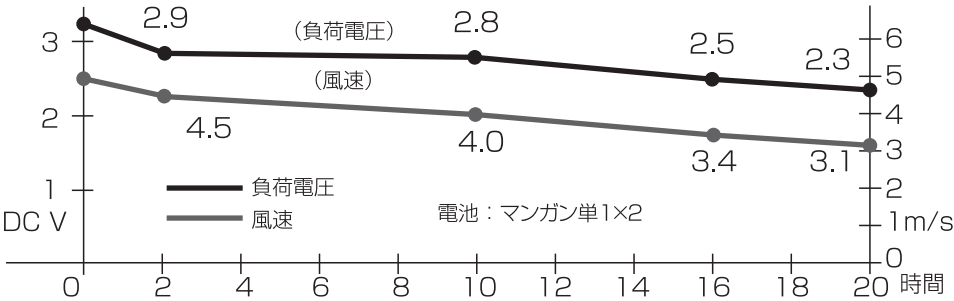
7：仕様

製品名	アスマン式通風乾湿計	アスマン式通風乾湿計（アルコール仕様）
型 式	SK-RHG	
製品番号	No.7450-00	No.7450-20
測定範囲	0 ～ 50℃	0 ～ 50℃ または -30 ～ 50℃
温度計	水銀式二重管温度計 （補助目盛付）青照	アルコール式二重管温度計（赤液）
1 目盛	0.2℃	0 ～ 50℃ (0.2℃) -30 ～ 50℃ (0.5℃)
温度計精度	±1 目盛	
電 源	単 1 形マンガン電池（R20P）2 本 または AC アダプタ	
寸 法	（W）80 × （H）450 × （D）110 mm	
質 量	約 740 g（電池除く）	
付属品	単 1 形マンガン電池（R20P）2 本、AC アダプタ 1 個、湿球布 20 本、 給水ボトル 1 個、ダストカバー 1 枚、湿度計算尺 1 個、 キャリングケース（スタンド収納可）1 個、取扱説明書 1 冊、試験成績書 1 式	

8：電池の連続使用時の電圧・風速の変化

*正常な湿度値（%）を得るためには、風速が3.0～5.0m/s、負荷電圧が2.2V以上の条件が必要です。

*この製品は連続20時間の測定が可能です。又1日4～5回15分間隔で断続使用された時は約2ヶ月間で使用になれます。



9：消耗品及びオプション

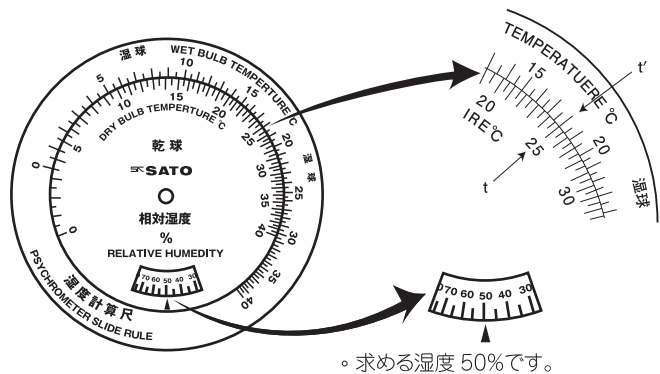
品 名	製品番号
SK-RHG／SK-RHG-S用スタンド	No.7450-30
SK-RHG／SK-RHG-S用三脚	No.7450-40
SK-RHG用テルモ 0～50℃ 1セット (注)2	No.7450-50
SK-RHG用テルモ -30～50℃ 1セット (注)2	No.7450-60
SK-RHG用テルモ (アルコール温度計) 0～50℃ 1セット (注)2	No.7450-90
SK-RHG用テルモ (アルコール温度計) -30～50℃ (注)3 1セット (注)2	No.7450-92
SK-RHG専用湿球布 60本入	No.7450-70
アスマン計算尺	No.7450-80
専用ACアダプタ	No.7450-75

- (注)1. 従来型の金属キャップ付き温度計の使用は器体や温度計破損の原因になります。必ず SK-RHG 用温度計をご使用ください。
2. 対の温度計との度間を合わせるため、1セット(2本)の購入をお勧めします。
3. 1 目盛は 0.5℃になります。

10：湿度の求め方

(1) 計算尺での方法

乾球の温度 (t) 25℃
湿球の温度 (t') 18℃



(2) 換算表での方法

●乾球と湿球の各温度が次の数値を示した場合を例にして求めてみます。

乾球の温度 (t) 29℃

湿球の温度 (t') 27℃

乾球と湿球の温度差 (t°) は..... t-t'=t° となります。

$$\begin{array}{ccc} \downarrow & \downarrow & \downarrow \\ 29-27 & = & 2 \text{ (}^\circ\text{C)} \end{array}$$

次に通風乾湿計用湿度表により

温度差 (t°) 2.0と乾球の温度 (t) 29℃の交点が求める湿度 86%です。

乾球の温度 (t) と湿球の温度 (t') の差 (℃)																						
t' \ t	0.0	0.2	0.4	0.6	0.8	1.0	1.2	1.4	1.6	1.8	2.0	2.2	2.4	2.6	2.8	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0		
50	100	99																				
49	100	99	98	97	96	95	94															
48	100	99	98	97	96	95	93	92	91	90	89	88										
47	100	99	98	97	96	94	93	92	91	90	89	88	87	86	85	84						
46	100	99	98	97	96	94	93	92	91	90	89	88	87	86	85	84	82	80				
45	100	99	98	97	95	94	93	92	91	90	89	88	87	86	85	84	82	79	77	75		
29	100	98	97	96	94	93	91	90	89	88	86	85	84	82	81	80	77	74	72	69		
28	100	98	97	96	94	93	91	90	89	87	86	85	83	82	81	80	77	74	71	68		
27	100	98	97	95	94	93	91	90	88	87	86	84	83	82	81	79	76	73	71	68		
26	100	98	97	95	94	92	91	90	88	87	85	84	83	81	80	79	76	73	70	67		
25	100	98	97	95	94	92	91	89	88	86	85	84	82	81	80	78	75	72	69	67		

11：■湿度表1 (湿球が氷結しない時・空気の気圧が1気圧の時)

単位(RH)

t°		乾球の温度 (t) と湿球の温度 (t') の差 (℃)																																							
		0.0	0.2	0.4	0.6	0.8	1.0	1.2	1.4	1.6	1.8	2.0	2.2	2.4	2.6	2.8	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0	10.5	11.0	11.5	12.0	12.5	13.0	13.5	14.0	14.5	15.0
乾球の温度 (t)	50	100	99	98	97	96	95	94	92	91	90	89	88	87	86	85	84	82	80	77	75	73	71	68	66	64	62	60	58	56	54	53	51	49	47	45	44	42	41	39	37
	49	100	99	98	97	96	95	93	92	91	90	89	88	87	86	85	84	82	79	77	75	72	70	68	66	64	62	60	58	56	54	52	50	48	47	45	43	42	40	38	37
	48	100	99	98	97	96	94	93	92	91	90	89	88	87	86	85	84	82	79	77	74	72	70	68	65	63	61	59	57	55	53	51	50	48	46	44	43	41	39	38	36
	47	100	99	98	97	96	94	93	92	91	90	89	88	87	86	85	84	81	79	76	74	72	69	67	65	63	61	59	57	55	53	51	49	47	45	44	42	40	39	37	35
	46	100	99	98	97	95	94	93	92	91	90	89	88	87	86	85	84	81	79	76	74	71	69	67	65	62	60	58	56	54	52	50	48	47	45	43	41	40	38	36	35
	45	100	99	98	97	95	94	93	92	91	90	89	88	87	86	85	83	81	78	76	73	71	69	66	64	62	60	58	56	54	52	50	48	46	44	42	41	39	37	35	34
	44	100	99	98	96	95	94	93	92	91	90	89	88	86	85	84	83	81	78	76	73	71	68	66	64	62	59	57	55	53	51	49	47	45	43	42	40	38	36	35	33
	43	100	99	98	96	95	94	93	92	91	90	88	87	86	85	84	83	80	78	75	73	70	68	66	63	61	59	57	55	52	50	48	46	45	43	41	39	37	35	34	32
	42	100	99	98	96	95	94	93	92	91	89	88	87	86	85	84	83	80	78	75	72	70	68	65	63	61	58	56	54	52	50	48	46	44	42	40	38	36	35	33	31
	41	100	99	98	96	95	94	93	92	90	89	88	87	86	85	84	83	80	77	75	72	70	67	65	62	60	58	56	53	51	49	47	45	43	41	39	37	36	34	32	30
	40	100	99	98	96	95	94	93	92	90	89	88	87	86	85	83	82	80	77	74	72	69	67	64	62	59	57	55	53	51	48	46	44	42	40	38	37	35	33	31	29
	39	100	99	97	96	95	94	93	91	90	89	88	87	86	84	83	82	81	78	75	72	69	66	63	61	59	57	54	52	50	48	46	44	41	39	38	36	34	32	30	28
	38	100	99	97	96	95	94	92	91	90	89	88	86	85	84	83	82	81	78	76	74	71	68	66	63	61	58	56	54	51	49	47	45	43	41	39	37	35	33	31	29
	37	100	99	97	96	95	94	92	91	90	89	87	86	85	84	83	82	81	78	76	73	70	68	65	63	60	58	55	53	51	48	46	44	42	40	38	36	34	32	30	28
	36	100	99	97	96	95	94	92	91	90	89	87	86	85	84	82	81	78	76	73	70	67	65	62	60	57	55	52	50	48	45	43	41	39	37	35	33	31	29	27	25
	35	100	99	97	96	95	93	92	91	90	88	87	86	85	83	82	81	78	75	72	69	67	64	61	59	56	54	51	49	47	44	42	40	38	36	34	32	29	28	26	24
	34	100	99	97	96	95	93	92	91	89	88	87	86	84	83	82	81	78	75	72	69	66	63	61	58	56	53	51	48	46	43	41	39	37	35	32	30	28	26	24	22
	33	100	99	97	96	95	93	92	91	89	88	87	85	84	83	82	80	77	74	71	68	66	63	60	57	55	52	50	47	45	43	40	38	36	33	31	29	27	25	23	21
	32	100	99	97	96	94	93	92	90	89	88	86	85	84	83	81	80	77	74	71	68	65	62	59	57	54	51	49	46	44	41	39	37	34	32	30	28	26	24	22	20
	31	100	99	97	96	94	93	92	90	89	88	86	85	84	82	81	80	76	73	70	67	64	62	59	56	53	51	48	45	43	40	38	36	33	31	29	27	24	22	20	18
30	100	99	97	96	94	93	91	90	89	87	86	85	83	82	81	79	76	73	70	67	64	61	58	55	52	50	47	44	42	39	37	34	32	30	27	25	23	21	19	16	
29	100	99	97	96	94	93	91	90	88	87	86	84	83	82	80	79	76	72	69	66	63	60	57	54	51	49	46	43	41	38	36	33	31	28	26	24	21	19	17	15	
28	100	98	97	95	94	93	91	90	88	87	85	84	83	81	80	78	75	72	69	65	62	59	56	53	50	48	45	42	39	37	34	32	29	27	24	22	20	17	15	13	
27	100	98	97	95	94	92	91	89	88	87	85	84	82	81	79	78	75	71	68	65	62	58	55	52	49	47	44	41	38	36	33	30	28	25	23	20	18	16	13	11	
26	100	98	97	95	94	92	91	89	88	86	85	83	82	80	79	78	74	71	67	64	61	58	54	51	48	45	43	40	37	34	31	29	26	24	21	19	16	14	11		
25	100	98	97	95	94	92	91	89	87	86	84	83	81	80	79	77	74	70	67	63	60	57	53	50	47	44	41	38	35	33	30	27	24	22	19	17	14	12			
24	100	98	97	95	93	92	90	89	87	86	84	83	81	80	78	77	73	69	66	62	59	56	52	49	46	43	40	37	34	31	28	25	23	20	17	15	12	10			
23	100	98	97	95	93	92	90	88	87	85	84	82	81	79	78	76	72	69	65	62	58	55	51	48	45	42	38	35	32	29	27	24	21	18	15	13	10				
22	100	98	97	95	93	92	90	88	87	85	83	82	80	79	77	75	72	68	64	61	57	54	50	47	43	40	37	34	31	28	25	22	19	16	13	10					
21	100	98	96	95	93	91	90	88	86	85	83	81	80	78	76	75	71	67	63	60	56	52	49	45	42	39	35	32	29	26	23	20	17	14	11						
20	100	98	96	95	93	91	89	88	86	84	83	81	79	78	76	74	70	66	62	59	55	51	48	44	41	38	34	30	27	24	21	18	14	11							
19	100	98	96	94	93	91	89	87	86	84	82	80	78	77	75	74	69	65	61	57	54	50	46	42	39	35	32	28	25	22	18	15	12								
18	100	98	96	94	92	91	89	87	85	83	82	80	78	76	75	73	69	64	60	56	52	48	45	41	37	33	30	26	23	19	16	13	10								
17	100	98	96	94	92	90	88	87	85	83	81	79	77	76	74	72	68	63	59	55	51	47	43	39	35	32	28	24	21	17	14	10									
16	100	98	96	94	92	90	88	86	84	82	81	79	77	75	73	71	67	62	58	54	50	45	41	37	33	29	26	22	18	15	11										
15	100	98	96	94	92	90	88	86	84	82	80	78	76	74	72	70	66	61	57	52	48	44	40	35	31	27	23	19	16	12											
14	100	98	96	94	92	89	87	85	83	81	79	77	75	73	71	70	65	60	55	51	46	42	38	33	29	25	21	17	13												
13	100	98	96	93	91	89	87	85	83	81	79	77	75	73	71	69	64	59	54	49	45	40	36	31	27	22	18	14	10												
12	100	98	95	93	91	89	87	84	82	80	78	76	74	72	70	68	62	57	52	48	43	38	33	29	24	20	15	11													
11	100	98	95	93	91	88	86	84	82	79	77	75	73	71	69	66	61	56	51	46	41	36	31	26	22	17	12														
10	100	98	95	93	90	88	86	83	81	79	76	74	72	70	67	65	60	54	49	44	39	33	28	23	19	14															
9	100	97	95	93	90	88	85	83	80	78	76	73	71	69	66	64	58	53	47	42	36	31	26	21	16	10															
8	100	97	95	92	90	87	85	82	80	77	75	72	70	67	65	63	57	51	45	39	34	28	23	17	12																
7	100	97	95	92	89	87	84	81	79	76	74	71	69	66	64	61	55</																								

12：保証規定・品質保証書

- ① 説明書の注意に従った正常な使用状態で故障した場合、お買上げ後
1 年間無償で修理いたします。
- ② 修理の必要が生じた場合は製品に本証を添えて、お買上げ店または
弊社営業所にご持参またはご郵送ください。
- ③ 保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
 - イ. 誤用、乱用および取扱不注意による故障
 - ロ. 火災・地震・水害等の災害による故障
 - ハ. 不当な修理や改造に起因する故障
 - ニ. 使用中に生じたキズなどの外観上の変化
 - ホ. 消耗品および付属品の交換
 - ヘ. 本証の提示がない場合および必要事項(お買上げ日、販売店名等)
の記入がない場合
- ④ 本証は日本国内でのみ有効です。また本証は再発行はいたしません。
大切に保存してください。

品質保証書	
お願い 本保証書はアフターサービスの際必要となります。お手数でも※印箇所にご記入のうえ本器の最終ご使用者のお手許に保管ください。	
※当商品の保証書にご記入された、お客様の個人情報は、商品の修理・交換の商品発送などに使用し、それ以外に使用したり、第三者に提供する事は一切ございません。	
製品名 アスマン式通風乾湿計 型式 SK-RHG ※お客様名 ※ご住所 ※ TEL	
●以下につきましては、必ず販売店にて記入捺印してください。 お買いあげ店名 印 ご住所 TEL お買いあげ年月日 年 月 日	
SK 株式会社 佐藤計量器製作所 〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町 3 丁目 4 番地 TEL 03-3254-8111 (代) FAX 03-3254-8119	

インターネットホームページ

弊社製品の最新情報は、インターネットホームページでご覧いただけます。

<http://www.sksato.co.jp>

SK 株式会社 **佐藤計量器製作所**